

平成29年11月15日

報道機関 各位

国際シンポジウム

「グローバル時代における外国語教育の未来を考える：動機づけと教師の役割」開催

富山大学は、12月9日（土）-10日（日）に富山県民会館において、国際シンポジウム「グローバル時代における外国語教育の未来を考える：動機づけと教師の役割」を開催いたします。

昨年度に開催した「グローバル時代における外国語教育の未来を考える：動機づけと自律学習」に引き続き、今回は観点を「自律学習」から「教師の役割」に変えて、外国語教育における動機づけについて様々な視点から考えます。

外国語教育における動機づけ分野で著名なエマ・ウシオダ先生を英国よりお迎えし、特別セミナーと基調講演でお話しいたします。その他、動機づけ分野で国際的に活躍している、マグダリーナ・クバニオヴァ先生（英国）、金兌英先生（韓国）にもご講演いただきます。また、講演後の総合討論では、「英語教育の部」と「日本語教育の部」に分かれ、学習動機づけにおける教師の役割について参加者の皆さまと一緒に考えていきます。

については、当日の取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

日時 平成29年12月9日（土）14:30-17:30 [受付開始 13:30~]

12月10日（日）10:00-17:10 [受付開始 9:00~]

場所 富山県民会館（第1日目 401号室；第2日目 304号室、402号室）

対象 教員、学生、一般市民

主催 富山大学 国際交流センター

後援 富山県教育委員会 富山市教育委員会 高岡市教育委員会

射水市教育委員会 魚津市教育委員会 黒部市教育委員会

詳細 富山大学 国際交流センターHP

<http://www.ier.u-toyama.ac.jp/event/symposium2017dec.html>

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学 国際交流センター

TEL. 076-445-6106

グローバル時代における外国語教育の 未来を考える: 動機づけと教師の役割

2017年12月9日(土)▶10日(日) 会場 富山県民会館

プログラム

総合司会: 小木曾 左枝子(富山大学 国際交流センター)
モデレーター: 木村 裕三(富山大学 大学院医学薬学研究部)
セロン・ムラー(富山大学 外国語教育専任教員)

※第2日目の総合討論「日本語教育の部」を除き、全てのセッションは英語で行います。各講演の質疑応答では、日本語で質問することも可能です。
※第2日目の各講演資料は、英日の両言語で用意します。

参加費
無料

12月9日(土)【第1日目: 特別セミナー】 401号室

13:30- 受付開始

14:30-16:00 特別セミナー【英語講演】

第二言語学習動機づけを取り巻く指導法と倫理的価値観

エマ・ウシオダ(英国 ウォーリック大学)

16:00-16:30 休憩

16:30-17:30 ディスカッション【英語での討論】



エマ・ウシオダ

12月10日(日)【第2日目: シンポジウム】 304号室

9:00- 受付開始

10:00-10:15 開会挨拶 富山大学長 遠藤 俊郎

富山大学 学長補佐・男女共同参画推進室長 市田 路子

10:15-11:30 基調講演【英語講演】

学習者の動機づけ自己制御に向けた支援: 教師の役割とは?

エマ・ウシオダ(英国 ウォーリック大学)

11:30-11:45 休憩

11:45-13:00 招待講演1【英語講演】

言語教師の動機づけとヴィジョン: 教室における学習者の 第二言語への取り組みから

マグダレーナ・クバニオヴァ(英国 バーミンガム大学/リーズ大学)



マグダレーナ・クバニオヴァ

13:00-14:30 昼食休憩

14:30-15:45 招待講演2【英語講演】

外国語教師の動機づけと動機の喪失、その関連要因と 実践的意義: 韓国における英語教師の事例

金 兌英(韓国 中央大学校)



金 兌英

15:45-16:00 休憩

16:00-17:00 総合討論

英語教育の部【英語での討論】 304号室

パネリスト: エマ・ウシオダ

マグダレーナ・クバニオヴァ

金 兌英

モデレーター: 木村 裕三

日本語教育の部【日本語での討論】 302号室

ディスカッション: 田中 和美(元国際基督教大学)

エレオノラ・ヨフコバ四位

(富山大学 大学院医学薬学研究部)

中河 和子(トヤマ・ヤポニカ)

モデレーター: 小木曾 左枝子

17:00-17:10 閉会挨拶 富山大学 国際交流センター長 篠原 寛明

参加申込方法

- ①氏名②職業(所属)③連絡先(メールアドレス)
- ④両日参加、12月9日(土)のみ参加、12月10日(日)のみ参加を明記し、motivate@ctg.u-toyama.ac.jp宛に電子メールをお送りください。

参加申込締切日: 2017年12月1日(金)

当日申込も可能ですが、人数制限する場合がありますので事前申込をお勧めします。

詳細は富山大学国際交流センターHPをご覧ください。
<http://www.ier.u-toyama.ac.jp>

主催: 富山大学 国際交流センター

〒930-8555 富山県富山市五福3190 TEL & FAX: 076-445-6106

オーガナイザー: 小木曾 左枝子 Eメール: motivate@ctg.u-toyama.ac.jp

後援: 富山県教育委員会

高岡市教育委員会

魚津市教育委員会

富山県教育委員会

射水市教育委員会

黒部市教育委員会

